

2018年3月期 連結業績予想の修正に関する補足説明資料

2018年 2月 13日

連結業績予想修正の主な概要

(単位:百万円)

	前回予想	修正予想	増減額	増減率
売上高	11,382	13,330	1,948	17.1%
売上総利益	2,144	4,557	2,413	112.6%
販売管理費	1,363	1,793	430	31.6%
営業利益	780	2,664	1,884	241.7%
経常利益	750	3,139	2,389	318.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	528	2,137	1,609	304.8%

セグメント別収支予想

(単位:百万円)

		前回予想	修正予想	増減額
売上高	エネルギー関連事業	6,547	5,860	▲686
	自動車関連事業	3,391	3,391	—
	金融関連事業	1,277	3,914	2,637
	旅行関連事業	92	92	—
	その他事業	73	73	—
	合計	11,382	13,330	1,948
売上総利益	エネルギー関連事業	649	426	▲222
	自動車関連事業	100	100	—
	金融関連事業	1,277	3,914	2,637
	旅行関連事業	59	59	—
	その他事業	58	58	—
	合計	2,144	4,557	2,413

○ 業績修正の主な要因

- エネルギー関連事業 ……▶ 電力売買事業における部分供給の提供割合の増加と記録的な冷え込みによる電力調達コスト高騰のため減収減益の見込み。他方で、需要家開拓は順調に進み契約電力量は増加傾向。
- 金融関連事業 ……………▶ 子会社BITPointの海外展開および第三者割当増資により調達した資金を有効活用した対顧客カバーディールが適切に機能した。
創業時より謳っている「安心・安全な仮想通貨取引」という理念が評価され、顧客基盤が拡大。



金融商品取引業者水準の セキュリティシステム・ 管理態勢を構築

- 創業時より証券会社水準のセキュリティおよび取引システムを実装。独自のウォレット技術(通称:ウォームウォレット)によりセキュリティの高さとユーザビリティの高さの両方を実現。
- 24時間365日監視態勢により不正アクセスや不正送金、疑わしい取引を常に監視。

業界最高水準の 仮想通貨取引エンジンを 構築

- 業界最高水準のリクイディティ・プール機能を有した取引所システムと国内外に多数のカバー先を保有することで、適正価格で安定的な仮想通貨の調達・提供を実現。業界最狭水準のスプレッドを実現。

BITPointブランドによる 海外展開

- 香港、韓国、台湾をはじめとしたアジア諸国にて現地金融機関等と提携した仮想通貨取引所の運営。
- 仮想通貨決済のインフラも導入し、世界的な決済ネットワークの構築を図る。

どこよりも安心・安全な仮想通貨取引所としての支持を堅持



新規にメンバーを加えることで、経営体制が強化されました。



取締役 COO

小原 琢哉

横浜市立大学商学部卒

IBM、マイクロソフト、JBS と、一貫して IT 業界に身を置き、IT をコアとした企業変革、グローバル化、デジタル化の支援をリードし、近年では、日本のエンタープライズレベルでのクラウド活用の定着に貢献。グローバル企業での経営経験をもとに、自社の組織、ビジネスモデルなどの経営改革を推進してきた。

【主要略歴】

- 日本アイ・ビー・エム株式会社 執行役員 ゼネラルビジネス事業部長
- 日本アイ・ビー・エム イーコミュニケーションズ株式会社 代表取締役社長
- 日本マイクロソフト株式会社 エンタープライズ事業担当 執行役員 専務
- 日本ビジネスシステムズ株式会社 取締役副社長



取締役人事総務部長

廣谷 慎吾

北海道大学工学部卒

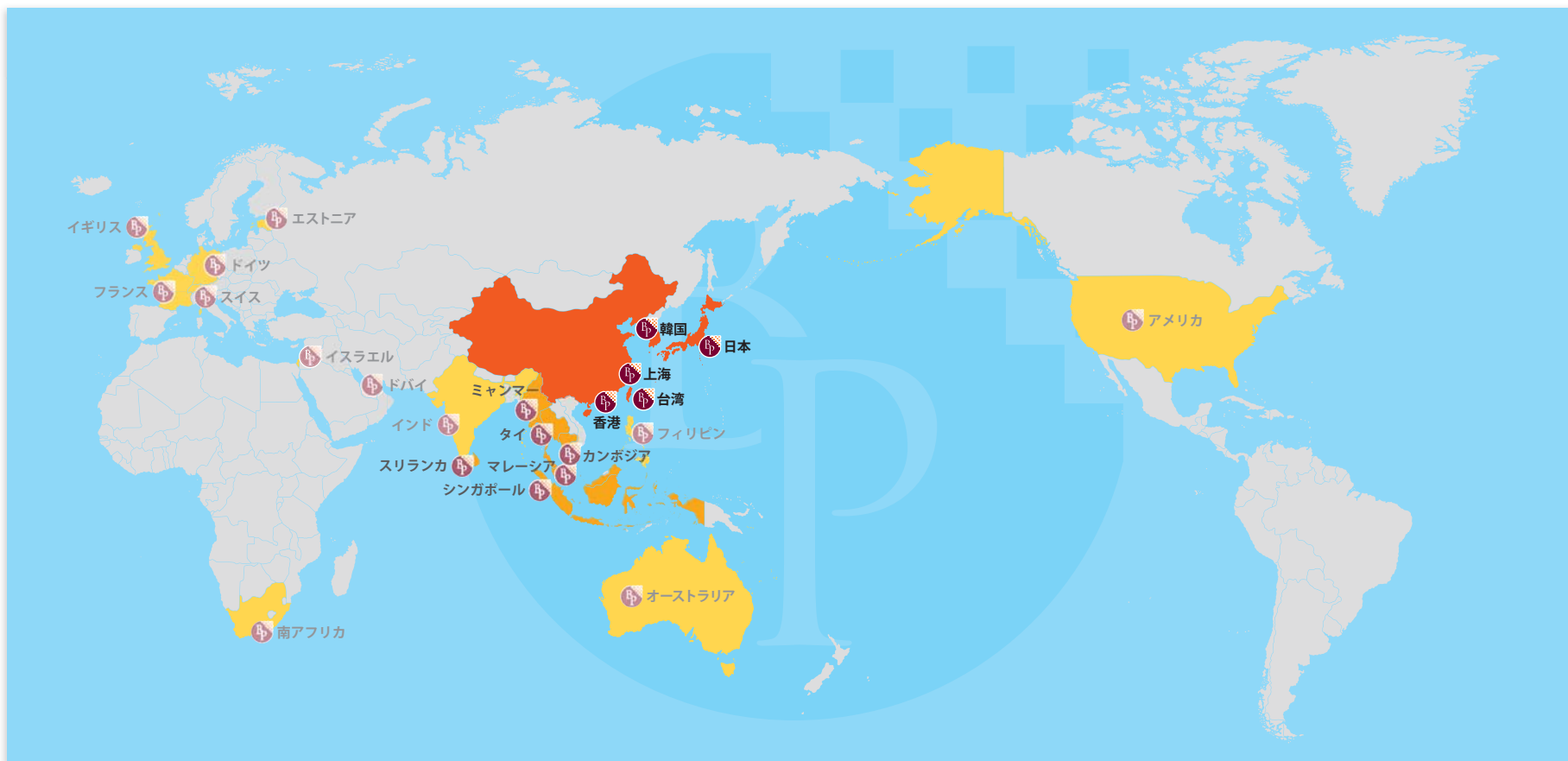
旧日商岩井(株)に入社し、新素材部、広報室、メディア事業部を経て分社した ITX (株) に転籍し、ベンチャー企業投資を担当する。投資先ベンチャー企業で管理業務全般を担当後、(株) フードディスカバリー、(株) エンターモーションで IPO 準備に携わる。米国公認会計士

【主要略歴】

- 一般社団法人野菜ソムリエ協会 管理本部長
- 株式会社エンターモーション 取締役 CFO



今後も日本にとどまらず、仮想通貨取引の海外展開を加速させます。



- 現在展開中の地域 ▶ 日本、香港、韓国、上海、台湾
- 進出準備中の地域 ▶ シンガポール、マレーシア、タイ、カンボジア、ミャンマー、スリランカ
- 進出検討中の地域 ▶ アメリカ、イギリス、スイス、オーストラリア、南アフリカ、エストニア、ドバイ、イスラエル、フランス、ドイツ、フィリピン、インド



ICO (Initial Coin Offering) 支援

- ICO (Initial Coin Offering : 新規仮想通貨の公開) のサポートおよびBITPointにおける上場。
- 投資家保護およびKYC、AML/CFTを最重要事項とし、ICOによる調達資金の資金用途およびプロジェクト内容の精査を企業投資同様水準でデューデリジェンスを実施する予定。
- BITPointのグローバルネットワークを活用した世界的なICOをサポート。

マイニング事業

- 現在世界で導入されているマイニング技術からASIC、GPUマイニング、液浸冷却技術システムの3つを導入。
- ビットコインだけでなくイーサリアム、ライトコインのマイニングも実現。
- 将来的にはマイニング関連事業を展開予定。

